MC-40BT Wireless Headphone with Mic and Control

日本語オーナーズマニュアル





安全のために

この製品を設置、使用される前に必ずお読みください。

お使いになる方や周囲の方々への危害、財産への損害を防ぐため、下記の内容を守ってこの製品を安全にお使いください。 本書はいつでもご覧になれる場所に保存してください。

- 1. 下記の注意事項をよく読み、内容に従ってください。必ず全ての注意事項に目を通してください。
- 2. 危険なものが近くにある際には使用しないでください。自動車や自転車の走行中、また 交通量が多く事故の原因となる得る環境での使用は控えてください。
- 3. お子様の手の届く場所には保管しないでください。お子様による使用は死亡もしくは致命的な負傷に繋がる可能性があります。同梱されている小さなパーツやコードは窒息等の重大事故の原因となる場合があります。
- 4. お使いのオーディオデバイスの音量を最低値まで下げ、その後ヘッドホンを接続し、音量をゆっくりと調整してください。突発的な大音量での再生は難聴の原因となる場合があります。
- 5. ヘッドホンは清潔に保ってください。ヘッドホンをクリーニングする際にはアルコール 除菌シートなどを使い、ヘッドホン外側、およびイヤーパッドのみクリーニングしてく ださい。決して本体を丸ごと水洗いしないでください。
- 6. 本製品を改造しないでください。怪我や製品破損の原因となる場合があります。
- 7. 入浴や洗顔の際は必ず耳から外してください。本品は防滴・防水仕様ではございません。 音の劣化や製品破損の原因となる場合があります。改造・および水没等による製品不具 合は1年間の保証修理対象外です。
- 8. 就寝時の使用は事故の原因となりますのでお止めください。
- 9. ヘッドホンを外す際はヘッドバンド可動部分に髪や皮膚など挟まないよう慎重にゆっくりと外してください。また決してケーブルを引っ張らないでください。装着脱着時の事故やケガの責任は弊社で負いかねます。
- 10.ヘッドホンの使用により、不快感、刺激、発疹、放電、またはその他の不快感を感じた場合は、すぐに使用を中止してください。
- 11.現在耳の治療を受けている場合は、このヘッドホンを使用する前に医師に相談してください。
- 12.極端に高いレベルで再生を行うと、恒常的な難聴の原因となる場合があります。騒音性難聴の罹患率は個人により異なりますが、騒音に一定時間さらされた全ての人に、何らかの聴力の低下が認められます。米国政府の労働安全衛生局(OSHA)は、右の図に示されている許容可能な騒音レベルを規定しています。 OSHA によると、許容限度を超え大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあるとされています。

一日あたりの可聴時間	サウンドレベル
8	90 dB
6	92 dB
4	95 dB
3	97 dB
2	100 dB
1.5	102 dB
1	105 dB
0.5	110 dB
0.25 もしくは以下	115 dB



廃棄方法: このマークは本製品が WEEE 指令 (2012/19/EU) および各国の法律に準じており、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。本製品は、電子機器のリサイクル業者など、許可を受けた回収業者に引き渡す必要があります。廃棄物を不適切に廃棄した場合、電子機器が持つ有害な物質により環境および人体へ悪影響をもたらす可能性があります。それと同時に適切に廃棄することで、天然資源の有効利用に貢献することができます。電子機器の廃棄方法についてさらに詳しく知りたい場合は、お住まいになられている地域の市役所や廃棄物処理施設、または家庭ごみ処理サービスにご相談ください。

修理

- 日本仕様の Mackie 製品の修理は、音響特機株式会社または提携サー ビスセンターで行っています。Mackie 製品の修理やメンテナンスが 必要な場合は、次の手順に従ってください。
- 本書でご紹介しているトラブルシューティングの内容を確認してくだ さい。
- テクニカルサポートに電話、もしくは support_mackie@otk.co.jp にメールをし、「メンテナンス申込書」を請求してください。「メンテ ナンス申込書」に必要事項をご記入の上、03-5534-6783 へ FAX もし くはメールにて送付してください。折り返し修理受付番号と送付先の サービスセンターが記載された修理受付表を FAX もしくはメールに て返送致します。修理受付番号はサービスセンターへ送付される前に 必ず取得してください。
- オーナーズマニュアルと付属コードは同梱しないでください。修理に は必要ありません。
- 本体を梱包材とともに製品パッケージに入れて、サービスセンターへ 送付してください。当社では輸送上のダメージを保証することができ ません。
- 修理受付番号が記載された修理受付表のコピーを必ず同梱してくださ い。また送り状の通信欄にも、修理受付番号と商品名、製造番号を記 載してください。修理受付番号のない修理品は受付できません。

保証

- 本機の保証はご購入後1年間となっております。
- 正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービス担当者 が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証規定から除外さ れておりますので、予めご了承ください。
 - お客様による輸送、移動中の落下、衝撃など、お客様のお取り扱 いが適正ではなかったために故障が生じた場合
 - お客様のご使用上の誤り、不適正な改造、弊社の認可のない改造 及び修理が行われている場合
 - 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、ある いは異常電圧などの外部要因によって故障が生じた場合
 - 本機に接続している機器及び消耗品に起因する故障、損傷
 - 正常な状態でのご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故 障あるいは損傷が生じた場合
 - 日本国外でご使用中の故障、損害

すべてのサポート・修理に関する情報は下記 Mackie 日本語ホーム ページをご参照ください。

mackie-jp.com/support

修理受付(商品センター)

〒 136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1FB 棟 株式会社日本システムサービス内

2 03-5534-6782

03-5534-6783

サポート問い合わせ先

support_mackie@otk.co.jp

営業窓口

東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 東京

☎ 03-3639-7800 (代表)

3-3639-7801

大阪 大阪府大阪市淀川区宮原 2-14-4 7F

2 06-6152-7751

06-6152-7752

愛知県名古屋市東区泉 1-23-30 名古屋

2 052-950-3324

052-950-3325

広島県広島市中区富士見町 16-22-604 広島

2 082-258-2916

4 082-2582917

福岡県福岡市中央区大名 1-4-1 ND ビル 5F 福岡

2 092-408-1775

092-408-1776

宮城県名取市杜せきのした 2-2-16-101 仙台

2 022-797-5281

2 022-797-5282

営業日 月曜日~金曜日 $9:00 \sim 17:30$

休業日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季

ご質問は電子メールでも承ります。

sales_mackie@otk.co.jp

Contents

MC-40BT の特徴

はじめに

接続図

MC-40BT - 本体の機能

まずはじめに

- 1. 3.5 mm ステレオミニプラグ入力端子
- 2. USB Type-C 電源コード
- 3. ステータス LED

MC-40BT - 本体の機能

- 4. 音量調節 / トラック選択
- 5. 電源 / 再生 / 一時停止 / Bluetooth

お手入れとメンテナンス

付録 A: サービスについて

付録 B:技術情報

MC-40BT 仕様

- ▲ MC-40BT の特徴
- _ 長年の実績による Mackie プロフェッショナルサウンド
- 6 最大で30時間駆動可能なバッテリー
- 8 音量、再生 / 一時停止 / スキップ、通話コントロールボタン搭載
- 8 高品位内蔵マイクロホン
- 同四四四側(インコ
- 8 急速充電可能な USB-C 端子
- 8 ステレオミニフォン有線接続
- 9
- 9 人間工学に基づいたイヤーパッド
- 9 可搬性に優れた折り畳みデザインを採用
- 9
- 再生周波数特性:20 Hz 20 kHz 10
- 11 ドライバーサイズ:40 mm
- 11 同梱アクセサリー
 - 充電用 USB-C ケーブル
 - 両端ステレオミニ有線接続ケーブル
 - 耐久性に優れたキャリングケース

はじめに

コストパフォーマンスに優れながらスタジオモニターサウンドを再生する大人気の Mackie MC シリーズヘッドホンサウンドをワイヤレスでも楽しめるようになりました。

Mackie プロフェッショナルエンジニアによるチューニングを施したカスタム設計の 40mm ドライバーを搭載し、ワイヤレスでも高品位スタジオモニターサウンドを楽しむことができます。

Mackie MC シリーズワイヤードモデルで実績のある人間工学に基づいた ヘッドバンドとイヤーパッドももちろん採用。長時間のレコーディング や無駄に長いオンライン会議でも快適なリスニング環境を提供します。 (上司の愚痴もクリアに再生。内容がクリアか否かは別として・・・)

もちろん長時間のワイヤレス再生にも対応。フル充電で最大で 30 時間駆動し USB-C 端子による急速充電にも対応します。

Mackie EleMent シリーズマイクロホンの技術を投入した高品位マイクロホンも内蔵し、ライブ配信やゲーム配信、電話、ビデオチャットなど高品位サウンドで楽しむことができます。

ボリュームコントロール、音楽再生 / 一時停止 / スキップ、通話コントロールなど直感的に操作が可能なコントロールボタンも搭載。 通勤通学時やライブ配信、もちろんオンラインミーティングのお供にも。

このマニュアルの使い方

この後に続くクイックスタートガイドでは、本機を設定するための手順 が説明されています。接続図は典型的な使用例を解説しています。



このアイコンは特に重要、あるいは独自の情報を示す際に使われています。よく読み覚えておくことをお勧めします。この手のひらアイコンにて示される領域には特に注意を払うことをお勧めします。



より詳細な情報の場合、顕微鏡のアイコンを使っています。 また実用的なヒントの説明も含んでいます。



ノートアイコンの隣に表示されるテキストにも注意を払ってください。このアイコンは、MC-40BTの使用に関連する特定の機能などを説明しています。

その他の注意

- 長時間、大音量で音楽を聴くと難聴の原因となる恐れがあります。 <u>P.2</u> の安全条項をよく読んでください。
- 梱包箱と同梱物は大切に保管してください。いつか必要になる時がくるかもしれません。梱包箱がペットの遊び場になってしまっても、怒らないであげてくださいね。
- 保証書は大切に保管してください。

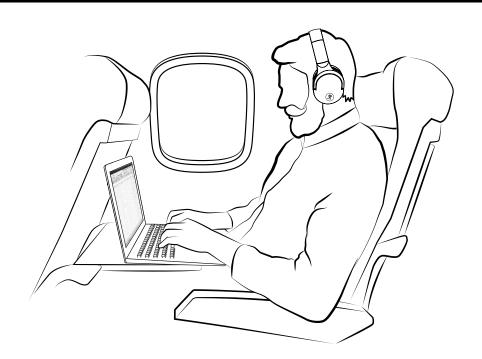
接続図



ワイヤレスヘッドホン Mackie MC-40BT を日常使いしている、まさにそのセットアップがこちらです。同僚、というより世界で一番の仲良しと MC-40BT ヘッドホンで電話会議するところから私の朝は始まります。

ヘッドホンを装着し PC とペアリングして接続すれば、すぐに使用できます。あとは好みにあわせて音量を調節するだけです。

Conference Call



次の例はこちらです。旅行の移動中は何をしていますか。外の景色を眺めて過ごしますか?それとも PC にダウンロードしたお気に入りの音楽や映画を見ますか?この男性はどうやら出張の移動中で音楽を聞きながら仕事をしているようですね。ドラマシリーズや映画を見まくっている可能性もあります!頭につけているのは枕じゃなくてワイヤレスヘッドホン MC-40BT ですからね。あとは好みにあわせて音量を調節するだけです。

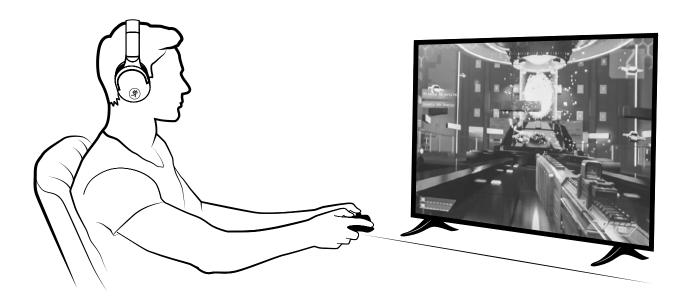
PC にダウンロードしたものをワイヤレスヘッドホン MC-40BT で好きなように聴くこのセットアップは、旅行の移動中以外にも使えます。 例えばワイヤレスで音楽を聴きながら家事をしたり、サッカーの試合をストリーミング再生しながら請求書の支払いやメールの返信、ネットサーフィンしたりすることもできます。ワイヤレスの可能性はたくさんあります。

Traveling



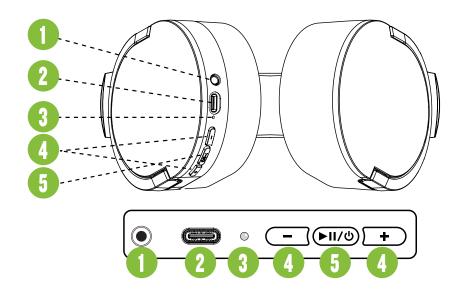
ワイヤレスヘッドホン MC-40BT はエクササイズ中でも活躍します。音楽を聴きながらウォーキングやランニングに励んだり、ジムでウェイ トリフティングしているときでもストリーミング配信のニュースをチェックしたりできますから。あなたの使い方次第です。外で使用する場 合は、周囲に気を配り、安全に配慮してください。音量は小さめに設定し、外界の音を完全に遮断しないようにしましょう。また Bluetooth ワイヤレスストリーミングの距離は最大で約10メートルです。デバイスは10m以内に置きましょう。

Exercising



ゲーマーの皆さん、お待たせしました。ワイヤレスヘッドホン MC-40BT はゲーミングヘッドホンとして完璧なアイテムです。高品位マイク も内蔵しているのでチームメイトと作戦を練ったり、どうでもいいことをしゃべりまくったりするときに、MC-40BT は最強に役に立ちます。

MC-40BT - 本体の機能



まずはじめに

ワイヤレスヘッドホン MC-40BT は、音質と使い心地にこだわって設計しました。操作性を重視し、コントロールボタン(上のイラストをご参照ください)をヘッドホンの右側、ちょうど頭の右横にくるよう配置しました。



WARNING: ヘッドホンはかなりの音量で再生されることがあるため、難聴の原因となる場合があります。中程度のレベルでも痛いほどの音量となる可能性があ

ります。ご注意ください! ヘッドホンを装着する前に、必ずレベル コントロールを最小まで絞るようにしてください。ボリュームの調 整は、できる限りゆっくりと行うようにしてください。

1.3.5 mm ステレオミニプラグ入力端子

ワイヤレスヘッドホンを買ったのは ... そう、ワイヤレス化するためです。一方で、有線ケーブルで直接ミキサーなどと接続したいってときもありますよね。そんなときはこの端子を使用してください。

同梱の両端 3.5mm ステレオミニプラグケーブルでミキサーやスマートフォンなどのステレオミニプラグ出力端子を持つ機器と有線で接続できます。



ヘッドホンが有線接続されている場合、有線接続が優先され Bluetooth 信号は解除されます。有線ケーブルを取り外すまで Bluetooth によるワイヤレス接続を行うことはできません。

2. USB Type-C 電源コード

この端子は MC-40BT を充電するためのものです。

本製品には充電用の USB Type-C 電源コードが同梱されています。この電源コードの Type-C 端子を MC-40BT へ接続してください。電源コードの USB Type-A 側を 5V 2A 相当の USB A 出力充電器へ接続し充電を行ってください (USB A 充電器は付属しておりません。別途市販品をご用意ください)。

本機を最大まで充電すると、約30時間以上の連続使用が可能です。 また完全に充電が切れてしまった場合でも、約3時間でフル充電す ることができます。



決して充電中に本機を使用しないでください。内蔵充 電池の劣化につながるだけでなく、故障の原因にもな る場合があります。

3. ステータス LED

本体の状態を表す LED です。

充電中:赤色に点灯充電完了:青色に点灯

ペアリング中: 青色と赤色で点滅ペアリング完了: 青色でゆっくり点滅

• 電源オフ:LED オフ

MC-40BT - 本体の機能

4. 音量調節 / トラック選択

全体の出力レベルを調節するボタンです。単純に押すだけで音量を 調節できます。より大きくもしくは小さくしたいときは数回押して 好みの音量に設定してください。

しかしそれだけではありません。なんと本日お買い上げ頂いた方だ けに、オプション料金無しで追加機能を搭載した商品をお届けしま す!

このボタンを長押しすることで、トラック選択を行うことができま す。「+」を長押しすると次のトラックへ、「-」を長押しすると現在 再生中の曲の先頭に戻ります。

このあと30分間オペレーターを増員したうえ、ご注文をお待ちし ております!お急ぎください!

5. 電源 / 再生 / 一時停止 / Bluetooth

音量ボタンが二役兼ねてるなんてけっこういいね!と思ったそこの あなた、さらに朗報です。こちらのボタンは電源 ON/OFF だけじゃ なく、これ1つでいろんな操作ができます。

まずはこのボタンを長押しして、ヘッドホンの電源を ON/OFF します。ヘッドホンから音声で、電源 ON/OFF の状態もしくは Bluetooth の接続やペアリングの状態を知らせてくれます(英語で すが・・・)。

このボタンを長押しして本機の電源を入れると、Bluetooth は下記 いずれかの状態になります。

- (1) スリープモード →「初めてペアリングするデバイスの場合」 をご参照ください。
- (2) ペアリング完了 →「以前にペアリングしたことがあるデバイ スの場合」をご参照ください。

初めてペアリングするデバイスの場合:

最初に電源を投入するとヘッドホンから、「パワーオン」、 「Bluetooth ペアリングモード」の順で音声が再生されます。

MC-40BT がペアリングモードになっている間に、お使いのデバイ スの設定から Bluetooth の項目を選択し、有効なデバイスをスキャ ンしてくだい。MC-40BT が「その他のデバイス」「利用可能なデバ イス」のリストに表示されます。表示されたら MC-40BT をタップ して選択してください。お使いのデバイスの画面で接続済みのス テータスになったらペアリングは完了です。

ペアリングが完了すると、ステータス LED が青色と赤色の点滅か ら青色のゆっくりとした点滅に切り替わります。次に「コネクテッ ド(接続しました)」という音声が再生されます。

ペアリングがうまくいかない場合は、MC-40BT の電源をオフにし、 再度上記の作業を行ってください。MC-40BTとお使いのデバイス が同時にペアリングモードになっていることを確認してください。

<u>以前にペアリングしたことがあるデバイスの場合:</u>

MC-40BT とデバイスの距離が離れていたり、壁などの障害物に遮 られていたり、MC-40BT 本体の電源が切れたりすると、Bluetooth ペアリングは切断されます。以前ペアリングしたことのあるデバイ スは、MC-40BT の電源が起動し近くにある場合、自動的に認識さ れペアリングされます。再接続されたら「パワーオン」、「コネクテッ ド」という音声が再生されます。



静電気による放電や、電子レンジなどの電磁波を発す る機器などの起動、AC 電源を差し込んだり、機器の 電源を切ったりするときに生じる電気アークの影響を 受けると、Bluetooth 接続が切断される場合がありま

す。このときは手動で Bluetooth ペアリングを再度行ってください。

MC-40BT とデバイスのペアリングが完了すると、このボタン1つ でさらにいくつかの操作ができるようになります。

このボタンで、ワイヤレスストリーミングしている音楽や音声の再 生および一時停止を行うことができます。また、電話の応答や終了 もこちらのボタンで行うことができます。ただし長押しするとヘッ ドホンの電源が切れてしまうので、どうぞご注意ください。電源オ フの際は「パワーオフ」という音声が再生されます。

お手入れとメンテナンス

ワイヤレスヘッドホン MC-40BT は、下記のガイドラインに従って 使用されている限り、長年にわたって信頼性の高いサービスを提供 します。

- このヘッドホンは浴室や湿気の多い場所で使用しないでくださ い。屋外でご使用になる際は、雨を避けるようにしてください。
- ヘッドホンのお手入れには、乾いた清潔な布をお使いください。 また、電源が確実にオフになっていることを確かめてください。 ヘッドホンの開口部、特にドライバー部分から内部に液体を侵 入させないように注意してください。

付録 A: サービスについて

本機に問題が発生した場合は、下記の「トラブルシューティング」を参照して問題点をご確認ください。弊社ウェブサイトのサポートセクションをご覧ください。 (mackie-jp.com/support)

下記の内容に沿って状況を確認しても問題が解決しない場合、または明らかに製品が故障している場合は、ただちに使用を中止してこの製品をお求めの販売代理店まで修理をご依頼ください。

トラブルシューティング

電源が入らない

- 充電はされていますか?最大約30時間使用可能ですが、定期的な充電が必要です。5V2A相当USBA出力充電器へ接続し充電を行ってください(本製品にUSBA充電器は付属しておりません。別途市販品をご用意ください)。
- 電源はオンになっていますか?そうでなければ、電源をオンに してください。
- 今、このマニュアルを読んでいるのは西暦何年ですか?もし西暦 2112 年なら、MC-40BT は過去の遺産の一つとして扱ってください。

音が出ない

- 入力ソースのレベルを下げ切っていませんか?もしくはミュートになっていませんか?ヘッドホンのレベルも確認してみましょう。ヘッドホン本体や接続している音源など、すべてのボリュームが正しく調節されていることを確認してください。
- 元の音源からチェックしてみましょう。まずはスピーカーに流して音が出るか試してみてください。そこで問題なければ、有線のヘッドホンに接続し音が出るか試してください。有線ヘッドホンで音が出るようなら、MC-40BT の Bluetooth が接続されていないか、または他の原因が考えられます。

音が良くない / ノイズが出る

- 音量が大きくて歪んでいますか?接続機器、周辺機器で過大入力となっている原因がないかを確認してください。システム内の全てのボリュームコントロールが適切に調節されているか確認してください。
- ケーブルが入力端子に完全に差し込まれていますか?(有線接続の場合)すべての端子がしっかり確実に差し込まれていることを確認してください。

ご不明な点は・・・

- mackie-jp.com にアクセスしてサポートの項目を確認してください。
- support mackie@otk.co.jp までメールをお送りください。

付録 B:技術情報

MC-40BT 仕様

周波数特性 20 Hz - 20 kHz 感度 $102 \pm 3 \, dB/mW$

200mW 最大入力 インピーダンス 32 Ω ドライバー 40 mm ドライバータイプ ダイナミック

ステレオミニプラグ および Bluetooth 入力タイプ

マイクタイプ MEMS マイク マイク指向性 無指向性

5V(充電器は付属しておりません。別途 5V 2A 相当 USB A 出力充電器をご用意ください) 充電入力電圧

充電時間 約3時間

最大充電時、約30時間 連続動作時間

5.0 (技適認証番号・工事設計認証番号:018-220128) Bluetooth

Bluetooth 動作範囲 10m

対応 Bluetooth プロファイル A2DP, AVRCP, HFP, HSP

対応 Bluetooth コーデック SBC, AAC

システム要求 Bluetooth 規格に対応する Windows / Mac, Android / iOS デバイス

付属オーディオケーブル長 1199 mm 300 mm 付属 USB ケーブル長

寸法・重量 幅 193 mm, 高さ 213 mm, 奥行き 109 mm, 重量 0.3 kg ± 10%

€ 018-220128 電波法 工事設計認証番号

LOUD Audio 社は、常に新しい素材、部品、製造方法を取り入れて製品を改善するよう努めているため、製品の外観及び仕様は予告なく 変更することがあります。

「ランニングマン」、「Running man」は LOUD Audio 社の登録商標です。他の商品名または会社名は各社の商標または登録商標です。



